

退院へ向けて

退院へ向けて



退院先の決定

退院先を決定したら、退院先に応じてより具体的に生活をイメージしながら退院準備を進めます。

日常生活動作訓練



その方の状態や生活で必要になる動作に応じて、日常生活動作の練習を行います。

外出・外泊訓練 ※何回か実施



病院で行った練習をご自宅で試したり、福祉用具の検討を行います。

家屋調査



患者さんがご自宅で生活しやすいように、家屋改修が必要になる場合があります。そこで当院のスタッフや、改修業者、福祉用具業者、ケアマネジャーらがご自宅を訪問して家屋調査を行い、手すりの取り付け位置や段差の解消といった提案をさせていただきます。

退院前カンファレンス



自宅退院前に、患者さん、ご家族、当院のスタッフ、ケアマネジャーや各種介護サービス事業所のスタッフが集まって情報交換・意見交換を行い、患者さんが退院後に利用する医療・介護サービスについての検討を行います。

西リハ版リハビリノート

入院中に準備をしていますが、自宅に帰った後で介助や自主トレの方法が分からなくなってしまうかもしれません。

当院では必要に応じて、患者さんごとに必要な介助方法や健康管理等の資料をまとめた「西リハ版リハビリノート」をお渡ししています。介助方法の基本は動画でもご覧いただけます。



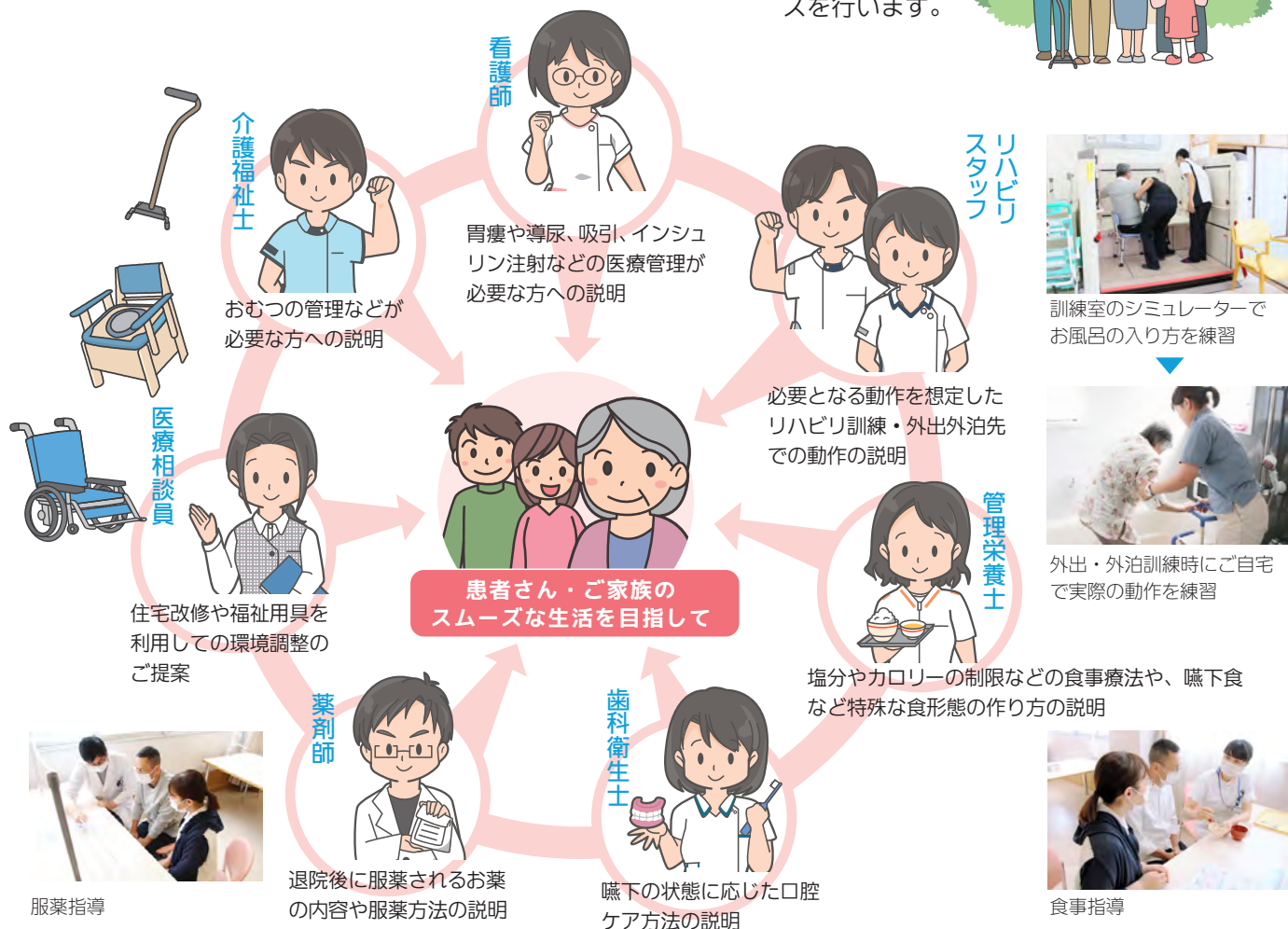
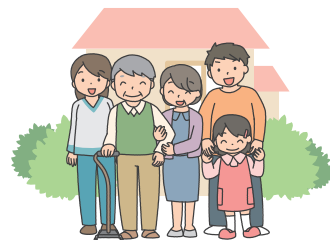
西リハ版
リハビリノート

生活を想定した退院支援

動作の練習以外にも、退院後に気にしなければならぬ問題はたくさんあります。こうした日常生活に関わる問題の解決も、多職種によるチームでサポートします。一緒に退院に向けた準備を進めていきましょう。

退院時訪問・退院後訪問

必要に応じて退院日同行訪問や退院1～2ヵ月後の訪問を行い、生活状況の確認やアドバイスをを行います。



医療相談員が退院をサポート

入院期間は思った以上に早く過ぎていきます。患者さんの状態によって退院までの期間は異なりますが、「退院が決まってから」ではなく、入院当初から少しずつ準備をすすめていくことが大切です。担当の医療相談員が、患者さんやご家族がスムーズに退院の準備をすすめられるよう、退院後の生活に向けて起こる悩みや困りごとのご相談をお受けしています。



医療相談員
(後列左から) 樽井・山下・高塚
堀内・杉谷・石見・永井



医療相談員